

仙台の象徴である広瀬川に対する清流のイメージが内外から注目され、環境に対する社会的関心が高まる中、本会に入会する事業者が増えていることを踏まえ、本年度は本会活動の目的や内容を分かり易く理解される情報公開に努めます。そこで、本会としては入会のキット作成やHP掲載を通じた情報公開を行います。併せて、魅力ある団体として人の輪を大切に活動を進めてまいります。具体的には、広瀬川的环境向上、環境教育並びに生涯学習、まちづくり活動を通して次代につなぐ人づくりを目指します。広瀬川と身近な水辺の環境改善をテーマとし、立場や世代の多様な価値観を尊重し、共に学び、共に考え、共に協働する理念で活動してまいります。特に今年度は創立10年の節目に当たり、活動の振り返りとともに今後の活動を継続していきたいと思います。

特に、広瀬川を次世代につなぐ重要な政策提言は、関係者と連携した研究調査を行い、ひとづくり、川づくりにつなげていきたいと考えています。

以上、行政、関係団体外市民各位の連携協力を基に以下のとおり事業を進めます。

1. 例会
2. 河川清掃
3. ホタル事業
4. イベント
5. 環境学習（出前講座）
6. 広瀬川何でも相談室
7. 政策提言

（1）広瀬川下水流入に対する対策（仙台市）

- ①下水道法による水質測定（吐き口毎）の実施
- ②同測定の公表
- ③合流式改善の検討
- ④計画期間の検討

平成10年仙台市の資料によれば、広瀬川吐き口21か所、未処理下水年間放流量120万トンの実情があり、以前から改善対策が求められている。下水排出量低減並びに負荷削減のため上記提言を行う。

（2）地方分権と河川管理（仙台市）

河川法第9条5項による政令都市

「一つの都道府県内で完結する一級河川の管理権限の移譲を進めるべきである。」（地方分権改革推進委員会勧告）

仙台市が広瀬川の権限移譲を要望することによって、市民に直結した治水、利水、環境に関する事業並びに管理が可能になる。

平成22年度事業予定表

事業名	事業内容（参加費）	日時	場所
例会	開催案内はHP及び通信 活動計画協議 事務打ち合わせ	毎月 第4火曜日 19:00～	事務所
河川清掃 （定期）	一般市民、企業参加の清掃を実施。 ボランティア体験から環境保全啓発。 4/10お花見会 10/10 芋煮会 12/12 焼き芋	3～12月 第2土曜日	郡山堰～ 広瀬橋周辺
河川清掃 （上記外）	広瀬川及び八幡地区清掃 清掃終了後に花見会	4/17（土）	八幡地区 広瀬川・支流
	「大野田ホタルの里づくり」旧笹川清掃 地或住民、小学校協働による清掃	4/29（水）	旧笹川（大野田地区）
ホタル事業	「ホタルの里づくり支援事業」 ホタル再生に向けた取り組み	通 年	大野田小
	第7回「大野田ホタル観察会」 （大野田ホタルの里づくり）	7/10（土）	旧笹川 （大野田地区）
	第8回「蕃山ホタル観察会」 （蕃山ホタルの里づくり）	7/3（土）	下愛子山岸 奥田建設敷地
	ホタルのお見舞い（長町病院）	（未 定）	左記病院内
	ホタル観察旅行会	7/18（日） －7/19（月）	三陸町
川イベント （アユ）	「伊達文化創生フォーラムアユ釣り体験」（協力）	7/11（日）	広瀬川大橋
	第10回「政宗さんの川釣り」 アユのつかみ取りと塩焼きで食べる川体験 （参加費/大人500円こども300円）	8/21（土）	広瀬川八本松
初歩き	第9回「広瀬川初歩き」 広瀬川河畔を歩き、自然と歴史に触れる	11/01/15（土）	広瀬川
出前講座 研修（講師）	小中高等学校、企業、団体、行政 （依頼により実施）	通 年	市内外
広瀬川何でも相 談 室	広瀬川に関する一元的窓口 質問、意見、相談についてワンストップ解答行政窓 口紹介（行政連携）・（他の情報連携）	通 年 （随 時）	
情報発信	「広瀬川通信」（fax e-mail） インターネットHP（情報更新・参加・協力）	毎 月	
調査研究 （提 言）	ゴミの不法投棄、ポイ捨て対策 地方分権・協働に関する調査研究	4/01～ 2011/03/31	広瀬川

※) 計画は天候や諸事情により変更する場合があります。HP広瀬川通信・掲示板で確認ください。

平成22年度 収 支 予 算 (案)

収 入 総 額 1,125,252円
支 出 総 額 1,125,252円

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

科 目	前期予算額	予 算 額	差 異	摘 要
I 収入の部				
1.会費収入	300,000	300,000	0	法人@10,000×12 @5,000×36
2.事業収入	50,000	90,000	40,000	
自主企画事業	50,000	90,000	40,000	川狩り会費
3.雑収入	30,000	30,000	0	
広瀬川灯ろう流し	30,000	30,000	0	
謝 金				
そ の 他				
当期収入合計 (A)	380,000	420,000	40,000	
前期繰越収支差額	773,552	705,252	△ 68,300	
収 入 合 計 (B)	1,153,552	1,125,252	△ 28,300	
II 支出の部				
1.事業費	400,000	380,000	△ 20,000	
自主企画事業				
ホ タ ル	80,000	60,000	△ 20,000	備品、ホタル観察会、交通費他
河 川 清 掃	130,000	130,000	0	花見・芋煮会・焼芋、飲食代他
イ ベ ン ト	160,000	160,000	0	アユ、飲物、チラシ、切手、弁当代他
環 境 学 習	30,000	30,000	0	講師日当、交通費
			0	
2. 会議費	80,000	90,000	10,000	
総 会 費	50,000	60,000	10,000	資料代、会場費、飲食代
会 議 費	30,000	30,000	0	茶菓代他
3.一般管理費	290,000	270,000	△ 20,000	
旅 費 交 通 費	30,000	30,000	0	日当、交通費他
通 信 費	80,000	60,000	△ 20,000	サーバー使用料、HP、切手、電話料
事 務 費 用 品 費	10,000	20,000	10,000	
管 理 諸 費	20,000	10,000	△ 10,000	「河川」購読料他
事 務 委 託 料	120,000	120,000	0	@10,000×12ヶ月
雑 費	30,000	30,000	0	他団体会費、参加費、送金料他
4.予 備 費	463,552	475,252	11,700	
当期支出合計(C)	1,153,552	1,125,252	△ 28,300	
当期支出差額(A-C)	△ 773,552	△ 705,252	68,300	
次期繰越収支差額(B-C)	0	0	0	